

— 目 次 —

1. マニュアル(案)の概要	1
1. 1 マニュアルの目的	1
1) マニュアル作成の背景と目的	1
2) 評価の対象と手順	1
1. 2 マニュアルの使い方	4
1) 評価項目	4
2) 評価手順	6
2. 施設評価の手法	9
2. 1 データの収集整理	9
1) 給水量等	9
2) 管路	12
3) 配水池等	13
4) 管網計算	16
5) 高低差	16
6) 施設の老朽度	16
7) 緊急時対策	17
8) 多系統化	17
9) 残留塩素濃度	18
2. 2 指標値の算出	19
2. 3 施設評価カルテの作成	22
1) 評価指標の得点化	22
2) 評価項目ごとの総合得点	22
3) 施設全体の総合化	22
2. 4 評価結果の解釈	25
1) 評価結果のグラフ表示	25
2) 施設機能の評価	25
3. 対策案の検討	27
3. 1 対策メニュー	27
3. 2 対策案の選定	29
3. 3 期待される効果	31
1) 配水管の整備と老朽管の更新	31
2) ブロック化による漏水防止効果	32
3) 直結給水によるエネルギーの節減	32
4) 直結給水による給水水質の改善	33
5) 耐震化	33
6) 断水事故件数	34
資料-1 需要者ニーズと水道サービス	36
資料-2 ケーススタディ	50
資料-3 AHP手法の概要	77
<参考文献リスト>	85